

見附市職員の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (31年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 29年度の人件費率
30年度	人 40,565	千円 19,591,035	千円 556,319	千円 2,408,877	% 12.3	% 12.5

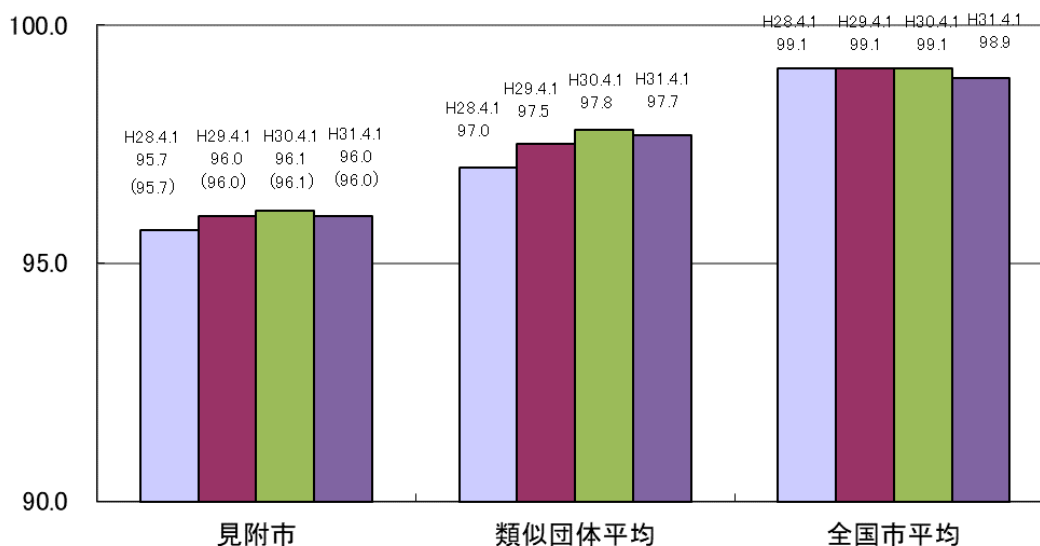
(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				(参考) 一人当 たり給与費 B/A	(参考) 類似団体平 均一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
30年度	人 300	千円 1,076,789	千円 255,210	千円 423,102	千円 1,755,101	千円 5,850	千円 5,777

- (注) 1 職員手当には、退職手当を含みません。
 2 職員数は、平成30年4月1日現在の人数です。
 3 給与費については、再任用職員（短時間勤務）の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

(3) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数です。

2 () 書きの数値は、地域手当補正後ラスパイレス指数を指します。地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数です。

(補正前のラスパイレス指数 × (1 + 当該団体の地域手当支給率) / (1 + 国の指定基準に基づく地域手当支給率) により算出。)

3 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

※ 31年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

(4) 給与改定の状況

見附市は人事委員会を設置していないため記載を省きます。

(5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされています。

① 給料表の見直し

[実施 未実施]

実施内容

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日
 (内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、若年層は据置き、中高年齢層を中心に平均1.1%の引下げを行いました。激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施しました。他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施しました。

② 地域手当の見直し

非支給のため記載を省きます。

③ その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当及び単身赴任手当について、国と同様に見直しを実施しました。
 (平成27年4月1日実施)

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成31年4月1日現在)

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
見附市	41.9歳	315,738円	379,417円	346,809円
新潟県	43.8歳	333,454円	414,373円	367,287円
国	43.4歳	329,433円	—	411,123円
類似団体	42.0歳	314,712円	377,416円	343,000円

② 技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額(A)	平均給与月額(国比較ベース)	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額(B)	
見附市	53.0歳	6人	302,550円	322,503円	310,014円	—	—	—	—
うち調理師	53.0歳	5人	301,580円	314,013円	307,753円	調理師	42.3歳	227,600円	1.38
うち学校管理員	53.1歳	1人	307,400円	364,949円	321,317円	用務員	55.6歳	211,600円	1.72
新潟県	54.0歳	416人	346,967円	387,784円	369,454円	—	—	—	—
国	50.9歳	2,431人	287,312円	—	329,380円	—	—	—	—
類似団体	51.4歳	16人	299,046円	331,689円	311,446円	—	—	—	—

区 分	参 考		
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
見附市	—	—	—
うち調理師	5,163,710円	3,086,600円	1.67
うち学校管理員	5,868,733円	2,883,400円	2.04

- ※ 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。（平成28～30年の3ヶ年平均）
- ※ 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。
- ※ 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を1.2倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。
- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成31年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
- 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。
- また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出しています。

(2) 職員の初任給の状況（平成31年4月1日現在）

区 分		見附市	新潟県	国
一般行政職	大学卒	180,700円	187,200円	総合職 185,200円 一般職 180,700円
	高校卒	148,600円	153,000円	148,600円
技能労務職	高校卒	146,000円	150,700円	146,000円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成31年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	254,660円	336,700円	389,550円	396,400円
	高校卒	—	302,200円	359,967円	382,900円
技能労務職	高校卒	—	—	—	287,700円
	中学卒	—	—	—	—

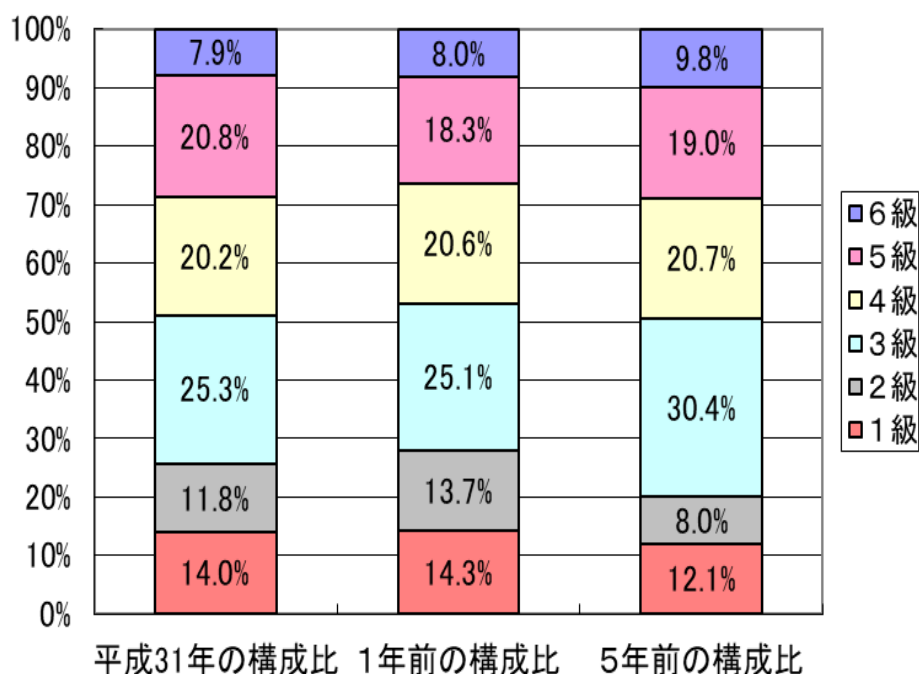
※「—」と表示している欄は、該当する職員がない区分です。

3 一般行政職の級別職員数等の状況

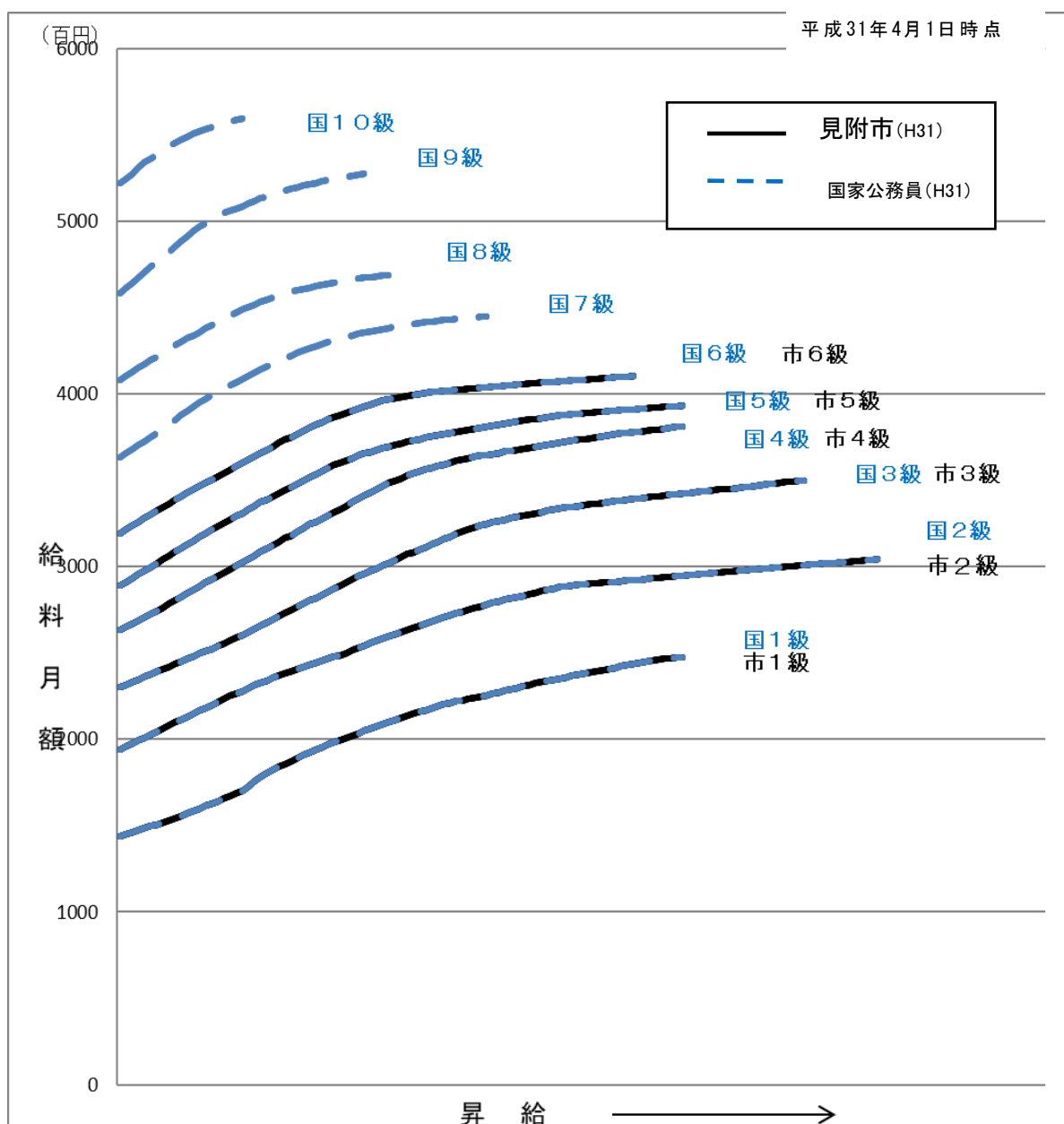
(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（平成31年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	主事・技師	25人	14.0%	144,100円	247,600円
2級	主任・主事・技師	21人	11.8%	194,000円	304,200円
3級	係長・主査・主任	45人	25.3%	230,000円	350,000円
4級	課長補佐・係長	36人	20.2%	263,000円	381,000円
5級	課長・課長補佐	37人	20.8%	288,900円	393,000円
6級	課長	14人	7.9%	319,200円	410,200円

- (注) 1 見附市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（平成31年4月1日現在）



(3) 昇給への人事評価の活用状況（見附市）

平成31年4月2日から令和2年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
	イ. 人事評価を活用している	○		○
活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
上位、標準、下位の区分	○	○	○	○
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

見附市	新潟県	国
1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,387千円	1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,685千円	—
(平成30年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.6月分 1.85月分 (1.45月分) (0.90月分)	(平成30年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.6月分 1.85月分 (1.45月分) (0.90月分)	(平成30年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.6月分 1.85月分 (1.45月分) (0.90月分)
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による 加算措置 ・役職加算 5%~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による 加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による 加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 10%~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

○勤勉手当へ人事評価の活用状況（見附市）

令和元年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している	○		○	
活用している成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率
上位、標準、下位の成績率	○	○	○	○
上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

(2) 退職手当（平成31年4月1日現在）

見附市	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例 措置(2%~20%加算)	(支給率) 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例 措置(2%~45%加算)
1人当たり平均支給額 5,258千円 16,402千円	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、30年度に退職した職員に支給された平均額です。

(3) 地域手当（非支給）

(4) 特殊勤務手当（平成31年4月1日現在）

支給実績（平成30年度決算）		3,196千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）		56,063円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成30年度）		18.0%		
手当の種類（手当数）		7種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (30年度決算)	左記職員に対する 支給単価
徴収手当	訪問徴収事務従事者	期限内未納入の市税等の徴収業務に従事したとき	0千円	日額 300円
防疫作業手当	伝染病防疫作業又は散布従事者	伝染病防疫作業又は劇薬・毒物の散布作業に従事したとき	0千円	日額 300円
行路死病人手当	行路死病人の取扱作業従事者	行路死病人の取扱作業に従事したとき	0千円	日額 2,500円
廃棄物作業手当	廃棄物収集処理作業従事者	廃棄物収集処理業務に従事したとき	0千円	日額 400円
	犬猫等の死体処理作業従事者	犬猫等の死体処理業務に従事したとき	1千円	1回 200円
消防手当	消防署勤務職員	消防署における業務に従事したとき	2,338千円	月額 3,500円
救急出動手当	救急業務に出動した職員	消防署の救急業務に出動したとき	857千円	1回 150円
道路上・特殊現場作業手当	道路維持修繕・除雪、著しく危険な遺跡発掘作業従事者	道路維持修繕作業、除雪作業、著しく危険な遺跡発掘作業に従事したとき	0千円	日額 300円

(5) 時間外勤務手当

平成30年度決算	支給実績	104,168千円
	職員1人当たり平均支給年額	420千円
平成29年度決算	支給実績	114,180千円
	職員1人当たり平均支給年額	451千円

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（平成〇年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含みます。

(6) その他の手当（平成31年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	支給実績 (平成30年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成30年度決算)
扶養手当	・配偶者 月額 6,500円	同じ	39,853千円	269,276円
	・子（満22歳まで） 月額 10,000円			
	満16歳の年度初から満22歳の年度末までの子に加算 月額 5,000円			
	・父母等 月額 6,500円			
住居手当	・借家、借間に居住し月額12,000円を超える家賃を支払っている職員負担している家賃額に応じて最高27,000円まで支給	同じ	14,479千円	273,181円

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	支給実績 (平成30年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成30年度決算)
通勤手当	・交通機関利用者(電車・バス利用者) 負担している運賃の額に応じて最高55,000円まで支給 ・交通用具使用者(自動車等使用者) 距離に応じて月額2,000円から最高31,600円まで支給	同じ	11,795千円	67,397円
管理職手当	・部長相当職、課長相当職、課長補佐相当職の職員 役職に応じて月額22,200円～45,700円	異なる 支給区分 ・金額等	21,375千円	356,253円
単身赴任手当	・異動に伴い転居し、配偶者と別居して単身で生活する職員 赴任地までの距離に応じて月額30,000円～100,000円	同じ	360千円	360,000円
休日勤務手当	・休日に勤務した職員 勤務1時間当たりの支給額×1.35×勤務時間数	同じ	18,778千円	159,133円
夜間勤務手当	・正規の勤務時間として深夜に勤務した職員 勤務1時間当たりの支給額×0.25×勤務時間数	同じ	5,091千円	101,822円
管理職員 特別勤務手当	・臨時又は緊急の必要等により勤務した管理職 手当受給職員 週休日または休日 日額 8,000円～10,000円 週休日等以外の午前0時～午前5時 日額 4,000円～5,000円	異なる 支給区分 ・金額等	1,270千円	74,705円
寒冷地手当	・毎年11月から翌年3月まで見附市に在勤する職員 世帯区分に応じて月額7,360円～17,800円	同じ	18,734千円	65,502円

5 特別職の報酬等の状況(平成31年4月1日現在)

区 分		給 料 月 額 等		
給 料	市 長	803,700円	(参考)類似団体における最高/最低額	
	副 市 長	613,500円	989,000円	445,000円
	教 育 長	601,500円	816,000円	512,000円
報 酬	議 長	364,000円	—	—
	副 議 長	305,000円	528,000円	327,000円
	議 員	294,000円	462,000円	279,000円
期 末 手 当	市 長	(30年度支給割合)		
	副 市 長	3.35月分		
退 職 手 当	議 長	(30年度支給割合)		
	副 議 員	3.35月分		
退 職 手 当	市 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 市 長	給料月額×在職月数×40/100	15,431,040円	任期ごと
	教 育 長	給料月額×在職月数×25/100	7,362,000円	任期ごと
	教 育 長	給料月額×在職月数×20/100	4,330,800円	任期ごと

(注) 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(市長及び副市長は4年=48月、教育長は3年=36月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部 門		区 分	職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由
			平成30年	平成31年		
普通会計部門	一般行政部門	議 会	4	4	0	業務の増による 業務体制の見直しによる 退職不補充による
		総務企画	71	74	3	
		税 務	19	18	△1	
		民 生	63	60	△3	
		衛 生	19	19	0	
		労 働	0	0	0	
		農林水産	12	12	0	
		商 工	9	9	0	
		土 木	20	20	0	
		計	217	216	△1	【参考 H31.4.1現在】 人口1万当たり職員数 53.25人 類似団体の1万当たり職員数 64.19人
	教育部門	27	28	1	業務の増による	
	消防部門	56	56	0		
	小 計	300	300	0	【参考 H31.4.1現在】 人口1万当たり職員数 73.96人 類似団体の1万当たり職員数 82.29人	
公営企業等 会計部門	病 院	134	135	1	業務の増による	
	ガス水道	28	29	1	業務の増による	
	下 水 道	12	12	0		
	そ の 他	14	14	0		
	小 計	188	190	2		
合 計		488 [538]	490 [541]	2	【参考H31.4.1現在】 人口1万当たり職員数 120.79人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数です。

2 []内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成31年4月1日現在）



(3) 職員数の推移

(単位 : 人・%)

部門別 \ 年度	26年	27年	28年	29年	30年	31年	過去5年間の増減数(率)	
一般行政職	215	217	216	219	217	216	1	0.5%
教育	34	33	32	28	27	28	△6	△17.6%
消防	54	54	56	55	56	56	2	3.7%
普通会計 計	303	304	304	302	300	300	△3	△1.0%
公営企業等会計 計	180	179	181	179	188	190	10	5.6%
総合計	483	483	485	481	488	490	7	1.4%

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数です。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職 員給与費比率B/A	(参考)29年度の総費用 に占める職員給与比率
30年度	千円 889,900	千円 228,668	千円 93,598	% 10.5	% 8.8

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費15,990千円を含みません。

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
30年度	人 14	千円 53,423	千円 7,815	千円 21,304	千円 82,542	千円 5,896	千円 6,181

(注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、31年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項 なし

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成31年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
見附市	44.8歳	315,293円	484,964円
団体平均	44.3歳	340,929円	514,169円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

見附市	団体平均
1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,308千円	1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,525千円
(平成30年度支給割合) 期末手当 2.6月分 (1.45月分) 勤勉手当 1.85月分 (0.90月分)	—
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	—

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当 (平成31年4月1日現在)

見附市	政令指定都市を除く市町村平均
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 19.6695 月分 24.586875 月分 勤続25年 28.0395 月分 33.27075 月分 勤続35年 39.7575 月分 47.709 月分 最高限度額 47.709 月分 47.709 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例 措置 (2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額 退職者なし 退職者なし	1人当たり平均支給額 9,232千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、30年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当 (非支給)

エ 特殊勤務手当（平成31年4月1日現在）

支給実績（平成30年度決算）		185千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）		23,075円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成30年度）		53.3%		
手当の種類（手当数）		4種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (30年度決算)	左記職員に対する 支給単価
道路上・特殊現場作業手当	ガス上下水道局職員	道路埋設物の維持修繕作業に従事したとき	0千円	日額 300円
保安手当	ガス上下水道局職員	水道及びガス工作物の保安確保のための自宅待機を命ぜられたとき	185千円	日中1,200円 深夜1,000円
選任技術者手当	ガス上下水道局職員	電気主任技術者として選任されたとき	0千円	月額 1,500円
徴収・滞納整理手当	ガス上下水道局職員	未納のガス水道使用料の訪問徴収、滞納者の使用停止作業に従事したとき	0千円	日額 300円

オ 時間外勤務手当

平成30年度決算	支給実績	3,098千円
	職員1人当たり平均支給年額	207千円
平成29年度決算	支給実績	2,358千円
	職員1人当たり平均支給年額	147千円

(注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は「支給実績（○年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含みます。

カ その他の手当（平成31年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	支給実績 (平成30年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成30年度決算)
扶養手当	・配偶者 月額 6,500円 ・子（満22歳まで） 月額 10,000円 満16歳の年度初から満22歳の年度末までの子に加算 月額 5,000円 ・父母等 月額 6,500円	同じ	760千円	152,000円
住居手当	・借家、借間に居住し月額12,000円を超える家賃を支払っている職員 負担している家賃額に応じて最高27,000円まで支給	同じ	1,248千円	312,000円
通勤手当	・交通機関利用者（電車・バス利用者） 負担している運賃の額に応じて最高55,000円まで支給 ・交通用具使用者（自動車等使用者） 距離に応じて2,000円から最高31,600円まで支給	同じ	533千円	44,400円
管理職手当	・部長相当職、課長相当職、課長補佐相当職の職員 役職に応じて月額22,200円～45,700円	同じ	833千円	416,400円
宿日直手当	・宿日直を行った職員 勤務1回につき4,200円（5時間未満2,100円）	同じ	633千円	105,450円
管理職員 特別勤務手当	・臨時又は緊急の必要等により勤務した管理職手当受給職員 週休日または休日 日額8,000円～10,000円 週休日等以外の午前0時～午前5時 日額4,000円～5,000円	同じ	0千円	0円
寒冷地手当	・毎年11月から翌年3月まで見附市に在勤する職員 世帯区分に応じて月額7,360円～17,800円	同じ	780千円	60,000円

(2) ガス事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職 員給与費比率B/A	(参考)29年度の総費用 に占める職員給与比率
30年度	千円 1,403,912	千円 32,286	千円 105,830	% 7.5	% 8.0

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費7,121千円を含みません。

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
30年度	人 14	千円 58,093	千円 7,530	千円 23,102	千円 88,725	千円 6,338	千円 6,277

(注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、31年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項 なし

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成31年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
見附市	48.8歳	356,736円	556,158円
団体平均	44.3歳	349,535円	523,659円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

見附市	団体平均
1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,650千円	1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,453千円
(平成30年度支給割合) 期末手当 2.6月分 (1.45月分) 勤勉手当 1.85月分 (0.90月分)	—
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	—

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当 (平成31年4月1日現在)

見附市	政令指定都市を除く市町村平均
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 19.6695 月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395 月分 33.27075 月分 勤続35年 39.7575 月分 47.709 月分 最高限度額 47.709 月分 47.709 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例 措置 (2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額 退職者なし 退職者なし	1人当たり平均支給額 4,757千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、30年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当 (非支給)

エ 特殊勤務手当（平成31年4月1日現在）

支給実績（平成30年度決算）		248千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）		24,820円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成30年度）		71.4%		
手当の種類（手当数）		4種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (30年度決算)	左記職員に対する 支給単価
道路上・特殊現場作業手当	ガス上下水道局職員	道路施設物の維持修繕又は爆発の危険があるガス漏れ処理に従事したとき	0千円	日額 300円
保安手当	ガス上下水道局職員	ガス工作物の保安確保のための自宅待機を命ぜられたとき	248千円	日中1,200円 深夜1,000円
選任技術者手当	ガス上下水道局職員	ガス主任技術者又は電気主任技術者として選任されたとき	0千円	月額 1,500円
徴収・滞納整理手当	ガス上下水道局職員	未納のガス水道使用料の訪問徴収、滞納者の使用停止作業に従事したとき	0千円	日額 300円

オ 時間外勤務手当

平成30年度決算	支給実績	2,413千円
	職員1人当たり平均支給年額	201千円
平成29年度決算	支給実績	3,385千円
	職員1人当たり平均支給年額	299千円

(注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（〇年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含みます。

カ その他の手当（平成31年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	支給実績 (平成30年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成30年度決算)
扶養手当	・配偶者 月額 6,500円 ・子（満22歳まで） 月額10,000円 満16歳の年度初から満22歳の年度末までの子に加算 月額 5,000円 ・父母等 月額 6,500円	同じ	1,832千円	229,000円
住居手当	・借家、借間に居住し月額12,000円を超える家賃を支払っている職員 負担している家賃額に応じて最高27,000円まで支給	同じ	135千円	135,000円
通勤手当	・交通機関利用者（電車・バス利用者） 負担している運賃の額に応じて最高55,000円まで支給 ・交通用具使用者（自動車等使用者） 距離に応じて2,000円から最高31,600円まで支給	同じ	266千円	44,400円
管理職手当	・部長相当職、課長相当職、課長補佐相当職の職員 役職に応じて月額22,200円～45,700円	同じ	619千円	309,600円
宿日直手当	・宿日直を行った職員 勤務1回につき4,200円（5時間未満2,100円）	同じ	1,026千円	102,600円
管理職員 特別勤務手当	・臨時又は緊急の必要等により勤務した管理職手当受給職員 週休日または休日 日額8,000円～10,000円 週休日等以外の午前0時～午前5時 日額4,000円～5,000円	同じ	0千円	0円
寒冷地手当	・毎年11月から翌年3月まで見附市に在勤する職員 世帯区分に応じて月額7,360円～17,800円	同じ	990千円	70,685円

(3) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職 員給与費比率B/A	(参考)29年度の総費用 に占める職員給与比率
30年度	千円 1,864,214	千円 △11,685	千円 50,677	% 2.7	% 3.0

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費32,583千円を含みません。

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
30年度	人 11	千円 41,481	千円 4,631	千円 16,459	千円 62,931	千円 5,721	千円 6,113

(注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、31年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項 なし

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成31年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
見附市	45.3歳	326,508円	470,088円
団体平均	43.0歳	337,375円	508,852円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

見附市	団体平均
1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,297千円	1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,504千円
(平成30年度支給割合) 期末手当 2.6月分 (1.45月分) 勤勉手当 1.85月分 (0.90月分)	—
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	—

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当 (平成31年4月1日現在)

見附市	政令指定都市を除く市町村平均
(支給率) 自己都合 勤続20年 19.6695 月分 勤続25年 28.0395 月分 勤続35年 39.7575 月分 最高限度額 47.709 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例 措置 (2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額 退職者なし 退職者なし	1人当たり平均支給額 6,725千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、30年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当 (非支給)

エ 特殊勤務手当（平成31年4月1日現在）

支給実績（平成30年度決算）		22千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）		22,000円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成30年度）		14.3%		
手当の種類（手当数）		4種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (30年度決算)	左記職員に対する 支給単価
道路上・特殊現場作業手当	ガス上下水道局職員	道路埋設物の維持修繕作業に従事したとき	0千円	日額 300円
保安手当	ガス上下水道局職員	水道及びガス工作物の保安確保のための自宅待機を命ぜられたとき	22千円	日中1,200円 深夜1,000円
選任技術者手当	ガス上下水道局職員	電気主任技術者として選任されたとき	0千円	月額 1,500円
徴収・滞納整理手当	ガス上下水道局職員	未納のガス水道使用料の訪問徴収、滞納者の使用停止作業従事したとき	0千円	日額 300円

オ 時間外勤務手当

平成30年度決算	支給実績	1,964千円
	職員1人当たり平均支給年額	178千円
平成29年度決算	支給実績	3,562千円
	職員1人当たり平均支給年額	274千円

(注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は「支給実績（○年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含みます。

カ その他の手当（平成31年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	支給実績 (平成30年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成30年度決算)
扶養手当	・配偶者 月額 6,500円 ・子（満22歳まで） 月額 10,000円 満16歳の年度初から満22歳の年度末までの子に加算 月額 5,000円 ・父母等 月額 6,500円	同じ	1,196千円	298,875円
住居手当	・借家、借間に居住し月額12,000円を超える家賃を支払っている職員 負担している家賃額に応じて最高27,000円まで支給	同じ	0千円	0円
通勤手当	・交通機関利用者（電車・バス利用者） 負担している運賃の額に応じて最高55,000円まで支給 ・交通用具使用者（自動車等使用者） 距離に応じて2,000円から最高31,600円まで支給	同じ	380千円	63,400円
管理職手当	・部長相当職、課長相当職、課長補佐相当職の職員 役職に応じて月額22,200円～45,700円	同じ	334千円	333,600円
宿日直手当	・宿日直を行った職員 勤務1回につき4,200円（5時間未満2,100円）	同じ	108千円	108,300円
管理職員 特別勤務手当	・臨時又は緊急の必要等により勤務した管理職手当受給職員 週休日または休日 日額8,000円～10,000円 週休日等以外の午前0時～午前5時 日額4,000円～5,000円	同じ	0千円	0円
寒冷地手当	・毎年11月から翌年3月まで見附市に在勤する職員 世帯区分に応じて月額7,360円～17,800円	同じ	628千円	57,072円

(4) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職 員給与費比率B/A	(参考) 29年度の総費用 に占める職員給与比率
30年度	千円 2,503,706	千円 △44,657	千円 1,415,663	% 56.5	% 56.1

	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
30年度	人 130	千円 513,880	千円 180,732	千円 189,605	千円 884,217	千円 6,802	千円 6,906

(注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。

2 職員数は、31年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項 なし

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (平成31年4月1日現在)

区 分	職 種	平均年齢	基本給	平均月収額
見附市	全職員	44.3歳	331,343円	555,274円
	医師	58.2歳	641,484円	1,847,181円
	看護師	43.2歳	319,007円	471,215円
	事務職	43.9歳	335,067円	530,962円
団体平均	全職員	40.6歳	326,543円	573,451円
	医師	45.0歳	570,145円	1,415,659円
	看護師	39.5歳	294,102円	470,977円
	事務職	42.9歳	322,930円	497,596円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

見附市	政令指定都市を除く市町村平均
1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,415千円	1人当たり平均支給額 (平成30年度決算) 1,421千円
(平成30年度支給割合) 期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.85月分 (1.45月分) (0.90月分)	—
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	—

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（平成31年4月1日現在）

見附市		政令指定都市を除く市町村平均	
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）		
1人当たり平均支給額	2,300千円	0円	1人当たり平均支給額 4,696千円

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、30年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当（平成31年4月1日現在）

支給実績（平成30年度決算）		9,504千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）		1,187,964円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
医療職給料表(1)の適用を受ける職員	16%	8人	15%

エ 特殊勤務手当（平成31年4月1日現在）

支給実績（平成30年度決算）		58,441千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）		664,099円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成30年度）		64.7%		
手当の種類（手当数）		4種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (30年度決算)	左記職員に対する 支給単価
診療手当	病院に勤務する 医師	診療業務に従事したとき	33,940千円	①職区分 150,000円～270,000円 月額 ②経験区分 50,000円～130,000円
夜間看護等手当	病院等勤務職員	正規の勤務時間の一部又は 全部が深夜において行われ る業務に従事したとき	24,501千円	深夜全部 7,300円 4h以上 3,550円 1回 2～4h 3,100円 2h未満 2,150円 ※夜勤専従加算あり
緊急出動手当	病院等勤務職員	勤務時間外に緊急業務に 従事したとき		500円 1回 深夜の場合は 1,000円
待機手当	病院等勤務職員	勤務時間以外の時間に緊急 業務(手術又は緊急業務に 限る。)に対応するため、 待機を命ぜられたとき		午前8時30分から 午後5時15分 2,900円 1回 午後5時15分から 午前8時30分 2,900円

オ 時間外勤務手当

平成30年度決算	支給実績	49,656千円
	職員1人当たり平均支給年額	391千円
平成29年度決算	支給実績	50,688千円
	職員1人当たり平均支給年額	441千円

(注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(○年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含みます。

カ その他の手当(平成31年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の職員との異同	支給実績 (平成30年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (平成30年度決算)
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者 月額 6,500円 子(満22歳まで) 月額10,000円 満16歳の年度初から満22歳の年度末までの子に 加算 月額 5,000円 父母等 月額 6,500円 	同じ	13,456千円	207,012円
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> 借家、借間に居住し月額12,000円を超える家賃を支払っている職員 負担している家賃額に応じて最高27,000円まで支給 	同じ	4,256千円	265,974円
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> 交通機関利用者(電車・バス利用者) 負担している運賃の額に応じて最高55,000円まで支給 交通用具使用者(自動車等使用者) 距離に応じて2,000円から最高31,600円まで支給 	同じ	6,478千円	69,651円
管理職手当	<ul style="list-style-type: none"> 部長相当職、課長相当職、課長補佐相当職の職員 役職に応じて月額22,200～45,700円 	同じ	10,371千円	740,785円
夜間勤務手当	<ul style="list-style-type: none"> 正規の勤務時間として深夜に勤務した職員 勤務1時間当たりの支給額×0.25×勤務時間数 	同じ	9,636千円	141,702円
宿日直手当	<ul style="list-style-type: none"> 宿日直を行った職員 勤務1回につき4,200円(5時間未満2,100円) 	同じ	11,008千円	366,923円
管理職員 特別勤務手当	<ul style="list-style-type: none"> 臨時又は緊急の必要等により勤務した管理職手当 受給職員 週休日または休日 日額8,000円～10,000円 週休日等以外の午前0時～午前5時 日額4,000円～5,000円 	同じ	0千円	0円
寒冷地手当	<ul style="list-style-type: none"> 毎年11月から翌年3月まで見附市に在勤する職員 世帯区分に応じて月額7,360円～17,800円 	同じ	8,041千円	61,381円